

ピレスパを服用される方へ 特発性肺線維症(IPF) 治療日誌

改訂6版

監修 日本医科大学 名誉教授／公益財団法人結核予防会 代表理事

指導 日本医科大学武蔵小杉病院 呼吸器内科 名誉教授

神戸大学 名誉教授

工藤 翔二 先生

吾妻 安良太 先生

錦織 千佳子 先生

監修のことば

ピレスパは肺の線維化を抑制するというユニークな作用を持つ薬で、特発性肺線維症 (IPF) の治療薬として、世界で初めて認可されました。

特発性肺線維症 (IPF) の治療目標は病気の進行を抑制することであり、この薬も病気の進行を抑えることが期待できます。

しかし、薬である以上、副作用は避けられないものです。この冊子には、この薬の効果と副作用について解説しておりますので、よく読んでいただいて、副作用の予防などにお役立てください。また、わからないことがあれば、主治医や薬剤師にお聞きください。



日本医科大学 名誉教授／
公益財団法人結核予防会
代表理事

くどう しょうじ
工藤 翔二 先生

指 導



日本医科大学武蔵小杉病院
呼吸器内科

あづま あらた
名誉教授 **吾妻 安良太** 先生



神戸大学

にしごり ちかこ
名誉教授 **錦織 千佳子** 先生

CONTENTS

| | |
|--|----|
| ピレスパによる IPF 治療 | 3 |
| 特発性肺線維症 (IPF) の治療薬 「ピレスパ」について | 3 |
| ピレスパの効果 | 4 |
| ピレスパの副作用 | 5 |
| 副作用の予防・対処法 | 6 |
| その他の治療 | 12 |
| よりよい生活のために | 13 |
| 難病医療費助成制度とは | 15 |
| 治療日誌 | 17 |
| ヒュー・ジョーンズ分類 | 18 |
| 先生との上手なコミュニケーションの とりかた | 35 |
| 先生への質問メモ | 36 |

ピレスパによるIPF治療



とくはつせいはいせん いしょう アイピーエフ

特発性肺線維症 (IPF) の治療薬 「ピレスパ」について

特発性肺線維症 (IPF) は、治癒が困難な慢性の進行性疾患です。症状の改善にはいたらなくても、進行を抑制することが治療の目標となります。ピレスパは、肺の線維化を抑制するお薬です。肺の線維化を抑制する作用により、患者さんの症状の進行に伴う肺機能の悪化を抑制します。

ピレスパの服用方法

ピレスパは1日3回、食後に服用します。
コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。
空腹時の服用は避けてください。

注意

主治医から指示された用法・用量（服用するタイミング、1日の回数や量）は必ず守ってください。

自己判断で服用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。少しでも不安な点があれば、すぐに主治医や薬剤師に相談しましょう。





ピレスパの効果

ピレスパは、特発性肺線維症 (IPF) の進行に伴う肺機能の悪化を抑制します。

肺活量の変化に対する効果

特発性肺線維症 (IPF) は、病気の進行にともない肺活量が低下していきます。

臨床試験において、ピレスパは特発性肺線維症 (IPF) の患者さんの肺活量の低下を抑えることが確認されました。



ピレスパの副作用

国内で実施された臨床試験において、頻度の多いものとして光線過敏症^{こうせん か びんしやう}、食欲不振^{い ぶ かいかん}、胃不快感^{い ふ かいかん}、胸やけ、吐き気^{けんたいかん}、倦怠感^{けんたいかん}、眠気^{みんき}、 γ -GTPの上昇^{ガンマジーティービー}などが認められました。

POINT

光線過敏症とは

日光に対して皮膚が過敏に反応し炎症が起こる症状で、健康な人では起きない程度の日光でも症状があらわれます。

日光にさらされた部位に、赤みや炎症、かゆみ・軽い痛み・刺激感を伴う皮疹^{ひしん}などの症状があらわれるのが特徴です。

日光に含まれる紫外線が原因となることが多いといわれています。



副作用の予防・対処法

光線過敏症の対策

光線過敏症の対策には、^{しゃこ}遮光がまず第一です。そのために「可能な限り、日光から防御する」ことが重要な予防・対処法です。

紫外線の強い日中(朝9時～昼3時頃)に長時間外出するときは、衣類、帽子などで日光を防ぎ、日焼け止めも使用しましょう。

春先は気温のわりに紫外線が強いので気をつけましょう。

また、くもりの日も紫外線は届いているので注意しましょう。

紫外線は、ガラスも透過します。室内または車中で窓際にいる時にはガラス越しの紫外線にも注意しましょう。

外出するときは天候にかかわらず、濃い色の衣服、長袖・長ズボン、帽子、手袋、サングラス、日傘などを着用し、できるだけ紫外線にさらされないようにしましょう。また、唇も日光にあたりやすいのでマスクをするのもよいでしょう。

紫外線から防御するもの



首筋にカバーの付いた帽子



長い手袋



スカーフやマフラー



サングラス



マスク



サンスクリーン

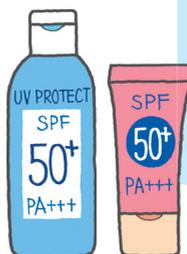


紫外線防止フィルム

UV加工(紫外線防止加工)されたものも市販されています。

外出するときは日焼け止めを塗りましょう。日焼け止めは、効果の高いもの(SPF50+, PA+++以上)を使いましょう。

光線過敏症の予防には、日焼け止めが非常に有効です。日焼け止めは、ムラなくたっぷり塗り2~3時間おきに塗り直して使うと効果的です。



紫外線をしっかりブロックしてくれるクリームタイプなどがお薦めです。ドラッグストアや化粧品売り場などで購入できます。

説明書にある使用量をしっかり塗りましょう

● 顔に使用する場合

クリームタイプの日焼け止めは、小指先くらいを手のひらに取ります。額、鼻、両頬、アゴに分けて置き、そこからムラのないようにていねいに塗り伸ばします。そのあともう一度同じ量を重ねづけします。



クリームタイプ
(小指先くらい×2)

● 腕や脚など広範囲に使用する場合

容器から直接、直線を描くようにつけてから、手のひらでらせんを描くようにムラなくていねいに塗り伸ばします。



塗り忘れに注意

首筋、耳、うなじ、腕の内側、手の甲、指先、すね、ふくらはぎ、足の甲などが、塗り忘れしやすい場所です。

日焼け止めに書いてあるSPFとPAとは？

● SPF

SPFとは、Sun Protection Factor（サン プロテクション ファクター）の略で紫外線防御指数ともいいます。UVB（中波長紫外線）の防止効果をあらわす指標です。

● PA

PAとは、Protection Grade of UVA（プロテクション グレード オブ UVA）の略でUVA（長波長紫外線）防御指数ともいいます。UVAの防止効果をあらわす指標で、現在では強い方から++++, +++, ++, +の4段階で表示されています。

参考 紫外線のうち、地上に届くものは、波長の長い順にUVA, UVBの大きく2種類に分けられます。

食欲不振の対策

栄養摂取は治療のために大切です。食欲がないときには、うどんやそうめんなどののどごしのよいもの、プリンやゼリーなどの口当たりのよいもの、あっさりしたものなどを無理せず少量ずつ可能な範囲で食べるとよいでしょう。

いつでもすぐ食べられるように軽食を準備したり、できるだけおいしそうに見えるように盛り付けを工夫すると食事に手が伸びやすくなるかもしれません。

また、栄養バランスを考慮した流動食や栄養補助飲料なども市販されています。こういったものを利用するのもよいでしょう。



胃不快感・胸やけ・吐き気の対策

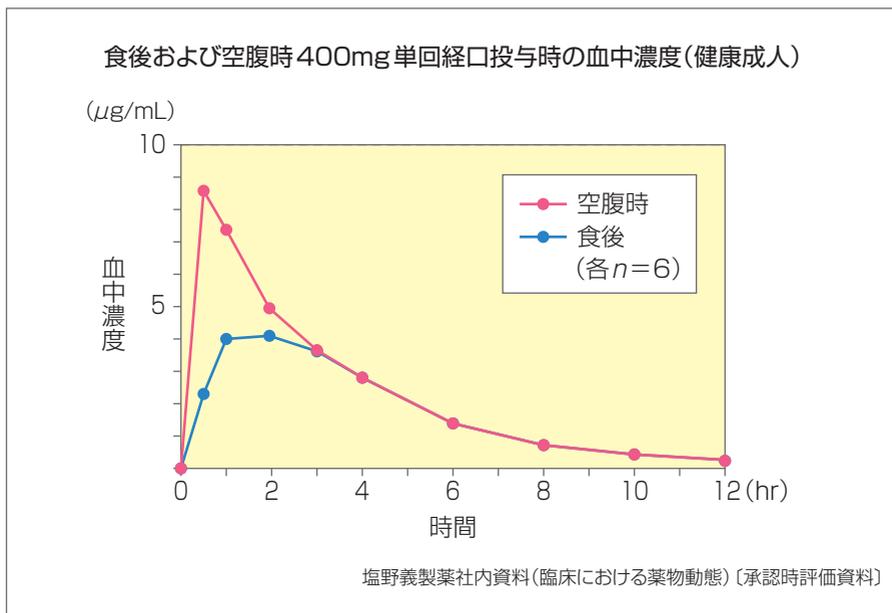
「胃が痛い」「胸のあたりがムカムカする」「吐き気がする」「気分が悪い」というときは、消化のよいものをとるようにし、脂肪分の多い食事を避けるようにしましょう。また、“におい”により吐き気を催すことがあるので、吐き気を催すにおいを避けるようにするとよいでしょう。

- 胃不快感や胸やけに効く胃腸薬や、吐き気を抑える薬もあります。主治医に相談してみましょう。
- 空腹時にピレスパを服用すると食欲不振、胃不快感などの消化器症状が出やすくなります。必ず食後に服用するようにしましょう。

倦怠感・眠気の対策

「体がだるい」「やる気が出ない」「眠くてたまらない」というときは、無理をせずに十分な休息をとりましょう。

空腹時の服用は避けてください。



光線過敏症や食欲不振, 胃不快感といった副作用は血中濃度と関連すると考えられています。

注意

血中濃度が高くなる空腹時の服用は避けてください。また, 長時間外出する場合は, できるだけ服用直後を避けるか, 紫外線対策を十分行って外出してください。“副作用かもしれない”と感じたら, 小さなことでもすぐに主治医や薬剤師に相談しましょう。

その他の治療

病状が進行し肺が線維化することにより、酸素が足りなくなった場合は、在宅酸素療法などの酸素療法が行われ、必要があれば呼吸リハビリも行われます。さらに心臓が弱った場合は、心不全の治療も行われます。

病状が進んで、一定の厳しい基準を満たす場合は肺移植の適応もあります。



POINT

在宅酸素療法

患者さんの低酸素状態を補正するために、大気にくらべて酸素濃度の高い空気をカニューラ、酸素マスクなどによって供給するもので、自宅で行う治療法です。

呼吸リハビリ

呼吸機能に障害のある患者さんの残された肺の機能や呼吸筋を最大限に使い、上下肢の筋力を訓練するなど呼吸困難を改善するために実施するリハビリのことです。

よりよい生活のために

風邪の予防

風邪やインフルエンザなどをきっかけとして、急に悪化することがありますので、体調を崩したり風邪などをひかないように十分に気をつけてください。普段の生活では次のことに気をつけましょう。

- 人混み(ほこり)を避け、冬はマスクをつけ、帰宅時には「うがい」と「手洗い」をしましょう。
- 室内の加湿と換気をよくしましょう。
- 寒い季節の外出はできるだけ避けましょう。
- インフルエンザの予防接種、肺炎球菌ワクチン接種を受けることをお勧めします。

タバコは必ず止める

タバコは肺に悪いだけでなく、心臓病の危険因子でもあります。糖尿病や高血圧などの生活習慣病を合併すると、治療薬が使いにくくなりますので、タバコは必ず止めてください。



ストレスのかからない生活

仕事も含めて日常の生活では、とくにはしてはいけないことはありません。ご自身のからだと相談して、疲れないように休憩をとりながら動くことが大切です。一般的には、「精神的、肉体的にストレスのかからない生活をする」というのが慢性疾患と上手に付き合っていくコツです。もちろん、家族の方の温かいご理解が不可欠なのはいうまでもありません。

少しでも体調に変化があれば

病院に行くほどではないと自然治癒を待っていると、急速に悪化することがあります。少しでも体調に変化があれば、できるだけ早く主治医に相談しましょう。なお、次のような場合には注意が必要です。

- 息切れや呼吸困難がいつもより強い。
- 咳がいつもよりよく出る。
- 痰の色や量がいつもと違う。
- 体が熱っぽく感じられる。
- 脈拍がいつもより早い、
動悸がする、胸が痛い。
- 急に体重が増える、
顔や足がむくむ。
- 唇や爪の色が紫色になる。



特発性肺線維症(IPF)では、肺がんを合併する頻度が高いといわれています。そのため症状が安定していても、定期的に専門医による診察を受けるようにしましょう。

難病医療費助成制度とは

特発性間質性肺炎に含まれる特発性肺線維症(IPF)は、国の「指定難病」に指定されています。難病指定医から特発性間質性肺炎と診断された方のうち、重症度分類がⅢ度以上にあてはまる方は、医療費の助成が受けられます。また、重症度基準を満たさない方でもIPFの医療費総額が33,330円*を超える月が1年間で3回以上ある場合には、助成の申請を行うことができます(軽症高額該当)。

IPF患者さんの重症度は指定医が判定します。詳しくは主治医にご確認ください。

*医療保険が3割負担の場合は、月の自己負担額がおおよそ1万円

医療費助成の申請書類

必要書類： **特定医療費の支給認定申請書**

診断書 (臨床調査個人票)

住民票 (申請者及び申請者の世帯の構成員のうち、申請者と同一の医療保険に加入している者が確認できるものに限る)

世帯の所得を確認できる書類 (市町村民税(非)課税証明書など)

保険証の写し (被保険者証・被扶養者証・組合員証などの医療保険の加入関係を示すもの)

同意書 (医療保険取得区分確認の際に必要)

人工呼吸器など装着者であることを証明する書類

世帯内に申請者以外に特定医療費又は小児慢性特定疾病医療費の受給者がいることを証明する書類

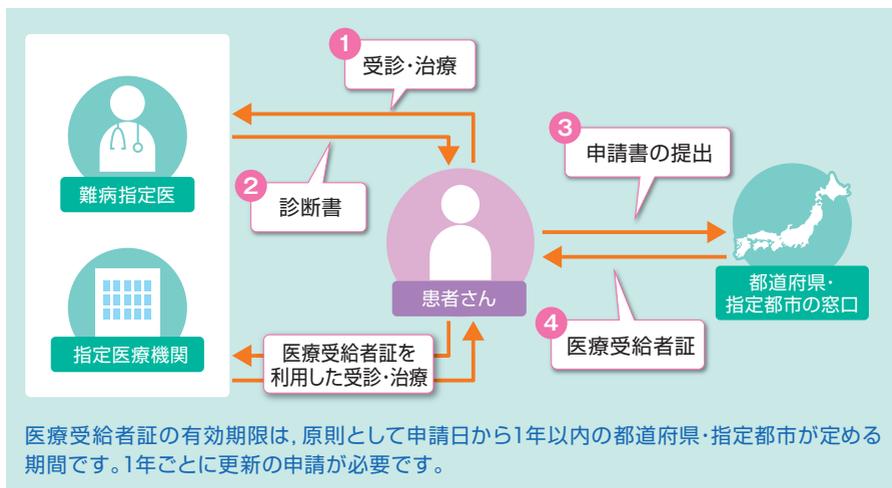
医療費について確認できる書類

} 提出が必要に応じてのもの

提出先：お住まいの都道府県・指定都市の受付窓口

申請に必要な書類は患者さんによって異なります。またお住まいの都道府県によって手続きの方法が異なる場合があります。詳しくは、都道府県・指定都市の窓口または保健所までお問合せください。

難病医療費申請の流れ



▶ 難病指定医について

指定難病の制度では、都道府県・指定都市から指定を受けた指定医に限り、特定医療費支給認定の申請に必要な診断書を作成することができます。

指定医には、新規申請及び更新申請に必要な診断書の作成ができる「難病指定医」と、更新申請に必要な書類のみ作成できる「協力難病指定医」の2種類があります。

▶ 指定医療機関について

指定医療機関とは、都道府県・指定都市から指定を受けた病院・診療所、薬局、訪問看護ステーションです。

指定難病の医療費の給付を受けることができるのは、原則として指定医療機関で行われた医療に限られます。

難病指定医、指定医療機関を含めた制度の詳細については、各都道府県・指定都市ホームページの難病対策などで公開されています。

難病情報センターホームページ(2024年3月現在)より一部改変

治療日誌について

特発性肺線維症(IPF)の病気の進行の程度と経過は、患者さんによってさまざまです。

呼吸の機能の程度をあらわすものとして肺活量があります。ピレスパは臨床試験において肺活量の低下を抑えることが示されました。病気の状態を知るために、定期的に検査を受け、呼吸の状態を確認しましょう。また、病気の程度をあらわすものとして息切れ、咳の程度があります。息切れの程度はヒュー・ジョーンズ分類であらわすことができます。次ページの表を参考に、息切れの程度を日誌に記入しましょう。

ピレスパを服用しても息切れなどの症状の改善が感じられないことがあります。しかし、自己判断で服用を中止すると急に病気が進行する可能性もあるため、医師の指示に従ってきちんと服用を継続することが大切です。

特発性肺線維症(IPF)の進行を継続的に抑えるために、治療が長期にわたることを理解しておきましょう。

ピレスパの服薬を継続するためには、副作用への対処も大切になってきます。服用を始めてから気になる症状があれば、治療日誌に記入し、受診時に医師に相談しましょう。

ヒュー・ジョーンズ分類 (Hugh-Jones分類)

息切れ症状を客観的にあらわす方法として使われているものに、ヒュー・ジョーンズ分類があります。

息切れ症状に該当する数字を治療日誌に記入し、ご自身のからだの状態を把握しましょう。

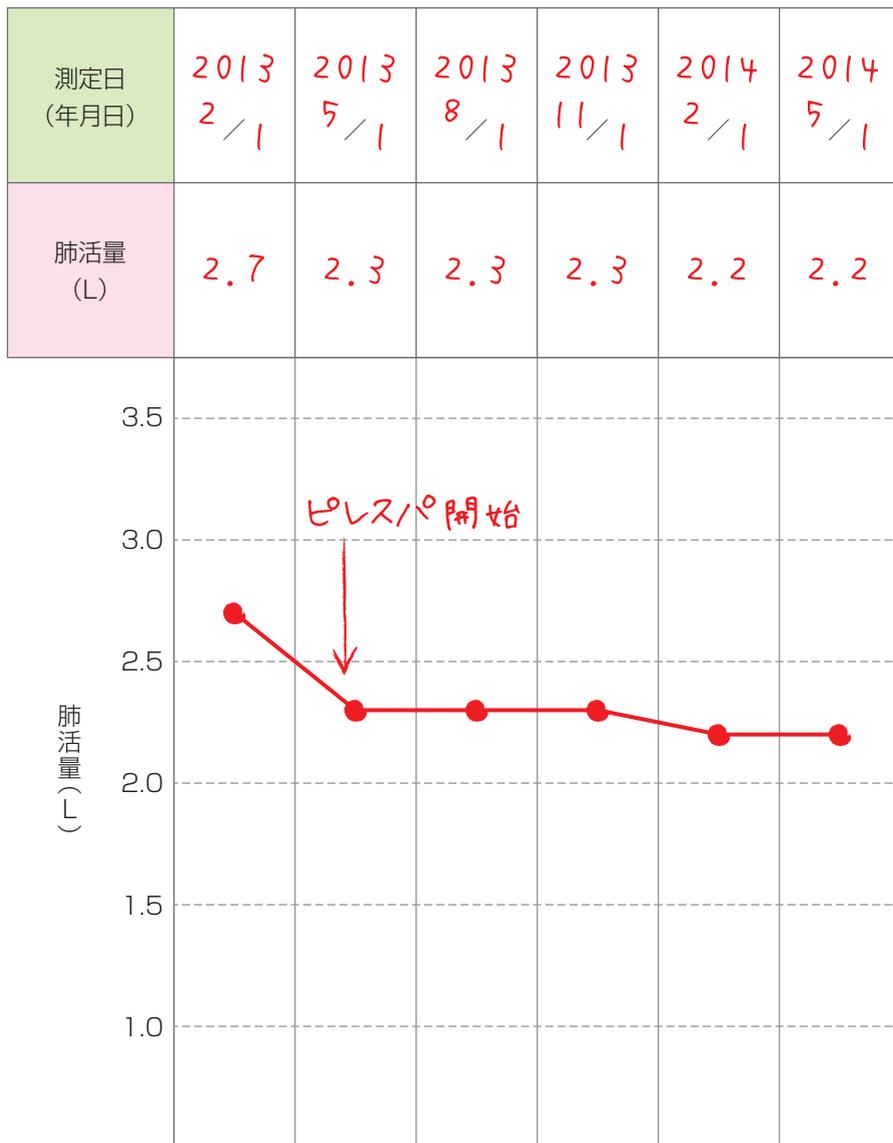
治療日誌は、先生が参考にされることがありますので、診察時には持っていかれることをお勧めします。

ヒュー・ジョーンズ分類

| | |
|---|--|
| 1 | 同年齢の健康者と同様の仕事ができ、歩行・階段の昇降も健康者なみにできる。 |
| 2 | 同年齢の健康者と同様に歩行ができるが、坂・階段の昇降は健康者なみにできない。 |
| 3 | 平地でさえ健康者なみには歩けないが、自分のペースなら1.6km以上歩ける。 |
| 4 | 休みながらでなければ50m以上歩けない。 |
| 5 | 会話・着物の着脱にも息切れがする。息切れのため外出できない。 |

表中の距離は参考程度

肺活量 < 記入例 >



注:肺活量の変化は患者さんによってさまざまです。呼吸機能の状態については医師にご相談ください。

| 測定日 (年月日) | / | / | / | / | / | / |
|--------------|---|---|---|---|---|---|
| 肺活量 (L) | | | | | | |
| 3.5 | | | | | | |
| 3.0 | | | | | | |
| 2.5 | | | | | | |
| 2.0 | | | | | | |
| 1.5 | | | | | | |
| 1.0 | | | | | | |

肺活量(L)

| 測定日 (年月日) | / | / | / | / | / | / |
|--------------|-----|---|---|---|---|---|
| 肺活量 (L) | | | | | | |
| 肺活量(L) | 3.5 | | | | | |
| | 3.0 | | | | | |
| | 2.5 | | | | | |
| | 2.0 | | | | | |
| | 1.5 | | | | | |
| | 1.0 | | | | | |

| 測定日 (年月日) | / | / | / | / | / | / |
|--------------|---|---|---|---|---|---|
| 肺活量 (L) | | | | | | |
| 3.5 | | | | | | |
| 3.0 | | | | | | |
| 2.5 | | | | | | |
| 2.0 | | | | | | |
| 1.5 | | | | | | |
| 1.0 | | | | | | |

肺活量(L)

治療日誌

| 月日 | | / | / | / | / | / | / | / |
|--------------------------|------|---|---|---|---|---|---|---|
| 1回服用量 | 朝食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 昼食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 夕食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| 息切れの程度* | | | | | | | | |
| 咳の程度 | 頻 繁 | | | | | | | |
| | 時 々 | | | | | | | |
| | 出ない | | | | | | | |
| 皮膚が日焼けのように赤くなる, プツプツができる | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| 皮膚のかゆみ | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| お腹の調子 | 悪 い | | | | | | | |
| | 少し悪い | | | | | | | |
| | よ い | | | | | | | |
| 具体的なお腹の症状** | | | | | | | | |
| その他気になる症状 | | | | | | | | |
| メモ | | | | | | | | |

*: 18ページのヒュー・ジョーンズ分類で該当する数字を記入しましょう。

その他の症状は当てはまる箇所に○をつけましょう。

** : 食欲がない, 胸のあたりがムカムカする, 吐き気がする, などの具体的な症状を記入してください。

| 月日 | | / | / | / | / | / | / | / |
|-------------------------|------|---|---|---|---|---|---|---|
| 1回服用量 | 朝食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 昼食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 夕食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| 息切れの程度 | | | | | | | | |
| 咳の程度 | 頻 繁 | | | | | | | |
| | 時 々 | | | | | | | |
| | 出ない | | | | | | | |
| 皮膚が日焼けのように赤くなる、ブツブツができる | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| 皮膚のかゆみ | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| お腹の調子 | 悪 い | | | | | | | |
| | 少し悪い | | | | | | | |
| | よ い | | | | | | | |
| 具体的なお腹の症状 | | | | | | | | |
| その他気になる症状 | | | | | | | | |
| メモ | | | | | | | | |

| 月日 | | / | / | / | / | / | / | / |
|-------------------------|------|---|---|---|---|---|---|---|
| 1回服用量 | 朝食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 昼食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 夕食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| 息切れの程度 | | | | | | | | |
| 咳の程度 | 頻 繁 | | | | | | | |
| | 時 々 | | | | | | | |
| | 出ない | | | | | | | |
| 皮膚が日焼けのように赤くなる、ブツブツができる | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| 皮膚のかゆみ | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| お腹の調子 | 悪 い | | | | | | | |
| | 少し悪い | | | | | | | |
| | よ い | | | | | | | |
| 具体的なお腹の症状 | | | | | | | | |
| その他気になる症状 | | | | | | | | |
| メモ | | | | | | | | |

| 月日 | | / | / | / | / | / | / | / |
|-------------------------|------|---|---|---|---|---|---|---|
| 1回服用量 | 朝食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 昼食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 夕食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| 息切れの程度 | | | | | | | | |
| 咳の程度 | 頻 繁 | | | | | | | |
| | 時 々 | | | | | | | |
| | 出ない | | | | | | | |
| 皮膚が日焼けのように赤くなる、ブツブツができる | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| 皮膚のかゆみ | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| お腹の調子 | 悪 い | | | | | | | |
| | 少し悪い | | | | | | | |
| | よ い | | | | | | | |
| 具体的なお腹の症状 | | | | | | | | |
| その他気になる症状 | | | | | | | | |
| メモ | | | | | | | | |

| 月日 | | / | / | / | / | / | / | / |
|-------------------------|------|---|---|---|---|---|---|---|
| 1回服用量 | 朝食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 昼食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 夕食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| 息切れの程度 | | | | | | | | |
| 咳の程度 | 頻 繁 | | | | | | | |
| | 時 々 | | | | | | | |
| | 出ない | | | | | | | |
| 皮膚が日焼けのように赤くなる、ブツブツができる | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| 皮膚のかゆみ | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| お腹の調子 | 悪 い | | | | | | | |
| | 少し悪い | | | | | | | |
| | よ い | | | | | | | |
| 具体的なお腹の症状 | | | | | | | | |
| その他気になる症状 | | | | | | | | |
| メモ | | | | | | | | |

| 月日 | | / | / | / | / | / | / | / |
|--------------------------|------|---|---|---|---|---|---|---|
| 1回服用量 | 朝食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 昼食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 夕食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| 息切れの程度 | | | | | | | | |
| 咳の程度 | 頻 繁 | | | | | | | |
| | 時 々 | | | | | | | |
| | 出ない | | | | | | | |
| 皮膚が日焼けのように赤くなる, プツプツができる | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| 皮膚のかゆみ | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| お腹の調子 | 悪 い | | | | | | | |
| | 少し悪い | | | | | | | |
| | よ い | | | | | | | |
| 具体的なお腹の症状 | | | | | | | | |
| その他気になる症状 | | | | | | | | |
| メモ | | | | | | | | |

| 月日 | | / | / | / | / | / | / | / |
|-------------------------|------|---|---|---|---|---|---|---|
| 1回服用量 | 朝食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 昼食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 夕食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| 息切れの程度 | | | | | | | | |
| 咳の程度 | 頻 繁 | | | | | | | |
| | 時 々 | | | | | | | |
| | 出ない | | | | | | | |
| 皮膚が日焼けのように赤くなる、ブツブツができる | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| 皮膚のかゆみ | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| お腹の調子 | 悪 い | | | | | | | |
| | 少し悪い | | | | | | | |
| | よ い | | | | | | | |
| 具体的なお腹の症状 | | | | | | | | |
| その他気になる症状 | | | | | | | | |
| メモ | | | | | | | | |

| 月日 | | / | / | / | / | / | / | / |
|-------------------------|------|---|---|---|---|---|---|---|
| 1回服用量 | 朝食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 昼食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 夕食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| 息切れの程度 | | | | | | | | |
| 咳の程度 | 頻 繁 | | | | | | | |
| | 時 々 | | | | | | | |
| | 出ない | | | | | | | |
| 皮膚が日焼けのように赤くなる、ブツブツができる | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| 皮膚のかゆみ | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| お腹の調子 | 悪 い | | | | | | | |
| | 少し悪い | | | | | | | |
| | よ い | | | | | | | |
| 具体的なお腹の症状 | | | | | | | | |
| その他気になる症状 | | | | | | | | |
| メモ | | | | | | | | |

| 月日 | | / | / | / | / | / | / | / |
|-------------------------|------|---|---|---|---|---|---|---|
| 1回服用量 | 朝食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 昼食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 夕食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| 息切れの程度 | | | | | | | | |
| 咳の程度 | 頻 繁 | | | | | | | |
| | 時 々 | | | | | | | |
| | 出ない | | | | | | | |
| 皮膚が日焼けのように赤くなる、ブツブツができる | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| 皮膚のかゆみ | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| お腹の調子 | 悪 い | | | | | | | |
| | 少し悪い | | | | | | | |
| | よ い | | | | | | | |
| 具体的なお腹の症状 | | | | | | | | |
| その他気になる症状 | | | | | | | | |
| メモ | | | | | | | | |

| 月日 | | / | / | / | / | / | / | / |
|--------------------------|------|---|---|---|---|---|---|---|
| 1回服用量 | 朝食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 昼食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 夕食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| 息切れの程度 | | | | | | | | |
| 咳の程度 | 頻 繁 | | | | | | | |
| | 時 々 | | | | | | | |
| | 出ない | | | | | | | |
| 皮膚が日焼けのように赤くなる, プツプツができる | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| 皮膚のかゆみ | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| お腹の調子 | 悪 い | | | | | | | |
| | 少し悪い | | | | | | | |
| | よ い | | | | | | | |
| 具体的なお腹の症状 | | | | | | | | |
| その他気になる症状 | | | | | | | | |
| メモ | | | | | | | | |

| 月日 | | / | / | / | / | / | / | / |
|--------------------------|------|---|---|---|---|---|---|---|
| 1回服用量 | 朝食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 昼食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 夕食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| 息切れの程度 | | | | | | | | |
| 咳の程度 | 頻 繁 | | | | | | | |
| | 時 々 | | | | | | | |
| | 出ない | | | | | | | |
| 皮膚が日焼けのように赤くなる, プツプツができる | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| 皮膚のかゆみ | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| お腹の調子 | 悪 い | | | | | | | |
| | 少し悪い | | | | | | | |
| | よ い | | | | | | | |
| 具体的なお腹の症状 | | | | | | | | |
| その他気になる症状 | | | | | | | | |
| メモ | | | | | | | | |

| 月日 | | / | / | / | / | / | / | / |
|-------------------------|------|---|---|---|---|---|---|---|
| 1回服用量 | 朝食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 昼食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| | 夕食後 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 | 錠 |
| 息切れの程度 | | | | | | | | |
| 咳の程度 | 頻 繁 | | | | | | | |
| | 時 々 | | | | | | | |
| | 出ない | | | | | | | |
| 皮膚が日焼けのように赤くなる、ブツブツができる | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| 皮膚のかゆみ | 強 い | | | | | | | |
| | 少 し | | | | | | | |
| | な い | | | | | | | |
| お腹の調子 | 悪 い | | | | | | | |
| | 少し悪い | | | | | | | |
| | よ い | | | | | | | |
| 具体的なお腹の症状 | | | | | | | | |
| その他気になる症状 | | | | | | | | |
| メモ | | | | | | | | |

先生との上手なコミュニケーションのとりかた

先生はつねに多数の患者さんをかかえているため、お忙しいことがほとんどです。

だからといって遠慮して不安をかかえたままでは、よきパートナーとして病気と立ち向かっていくことはできません。

疑問や不安を感じたときや、少しでも悪化の兆候が認められたときは、できるだけ早く先生に相談しましょう。

- 自分の症状(自覚症状、今かかっている病気や以前かかったことのある病気)などは、かくさずに伝えましょう。
- 疑問に思っていることや不安なことを聞くときは、あらかじめメモにまとめておくようにしましょう。
- 専門用語など、わからないことがあれば、そのことを素直に話し、わかるように説明してもらいましょう。
- 説明の内容は、メモをとるようにしましょう。
- 1人で不安なときは、家族に付き添ってもらうようにしましょう。
- 病気や治療についての、基礎的な知識を身につけましょう。

メモ欄記入のポイント

- ① 先生に何を質問したいのかを整理しましょう。
- ② その中で一番聞きたいことは何か、順序を決めましょう。
- ③ 重要なことから順に、箇条書きにまとめてみましょう。先生が読みやすいように、字はくずさず、わかりやすく書きましょう。自分で書けない方は、誰かに書いてもらいましょう。
- ④ 薬剤名は正確に書きましょう。

先生への質問メモ

| 年月日 | 年 月 日 |
|--------|--|
| 先生への質問 | <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>先生の名前：</p> |
| その他 | |

| 年月日 | 年 月 日 |
|--------|--|
| 先生への質問 | <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>先生の名前：</p> |
| その他 | |

| 年月日 | 年 月 日 |
|--------|--|
| 先生への質問 | <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>先生の名前：</p> |
| その他 | |

ウェブサイトのご案内

特発性肺線維症 (IPF) について

<https://wellness.shionogi.co.jp/IPF.html>

特発性肺線維症, あるいはその疑いがあると診断された患者さんご家族を対象とした, この疾患の症状や治療法, 専門医からのメッセージなどの情報をまとめたウェブサイトです。



医療機関名



SHIONOGI

塩野義製薬株式会社